

【記載例】

↑捺印

農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出書

平成〇〇年〇月〇日

朝日町農業委員会会長 殿

届出者 朝日一郎 (電話) 印

下記によって農地を転用したいので、農地法第4条第1項第7号の規定によって届け出ます。

1 届出者の住所等	住所					職業	
	朝日町小向〇〇番地					会社員	
2 土地の所在等	土地の所在	地番	地目		面積 m ²	土地所有者	耕作者
			登記簿	現況		氏名	氏名
	小向字南里下	〇番〇	田	田	〇〇	住所	住所
						朝日一郎 朝日町小向〇〇	同左 同左
	筆数が多い場合は別紙記入でも良い		以下余白		実際の現況を記入(田、畑、雑種地、宅地等)	登記内容と相違する場合は証明書が必要	現況が田畑の場合は耕作者を記入
	計		〇〇m ²	(田	〇〇m ² /畑	m ²)	
3 転用計画	転用の目的	自己住宅					
	転用の時期	工事着工時期	平成〇〇年〇月〇日				
		工事完了時期	平成〇〇年〇月〇日				
転用の目的に係る事業又は施設の概要		木造瓦葺2階建 居宅1棟					
4 転用することによって生ずる付近の農地、作物等の被害の防除施設の概要	<p>申請地東側は道路、西側は水路、南側は雑種地、北側は田(申請人所有)となっています。</p> <p>生活雑排水は東側下水に、雨水は東側道路側溝に排水します。</p> <p>申請地北側、南側及び西側はコンクリート現場打ち擁壁を設け、農地及び水路への土砂の流出を防止します。</p> <p>なお、工事施工にあたっては周辺農地に被害を及ぼさないように注意して行いますが、被害が生じた場合には申請者の責任において補償します。</p>						

記載注意

- 1 氏名(法人にあってはその代表者の氏名)を自署する場合には、押印を省略することができます。
- 2 法人である場合は、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、「職業」欄にての業務の内容をそれぞれ記載してください。
- 3 「転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄には、事業又は施設の種類、数量及び面積、その事業又は施設に係る取水又は排水施設等について具体的に記入してください。

周囲に農地がある場合は具体的な被害防除を記入